

令和4年度市街地循環バス実証実験 報告書

1. 市街地循環バス実証実験の目的
2. 市街地循環バス実証実験運行概要
3. 市街地循環バス実証実験運行結果概要
 - 3-1) 運行実績・利用者数
 - 3-2) 便別利用状況
 - 3-3) 停留所別利用状況
 - 3-4) 利用者アンケート結果
 - 3-5) ドライバー聞き取り結果
 - 3-6) 交通事業者意見交換
4. まとめ・考察

1. 市街地循環バス実証実験運行目的と経緯

目的：

小浜市街地における移動需要を把握し、あいあいバスを含めた公共交通サービスの運行形態見直しを行う。

事業の位置付け：

小浜市地域公共交通計画

基本方針2 「日々のお出かけを支える公共交通サービスの提供」

事業7 「市街地循環バスの導入検討」

令和3年度公共交通に関する市民アンケート結果より

あいあいバスの改善希望

どのように改善すればバスを利用するか（上位5項目 複数回答）

- 1：小浜中心エリアで駅・人気店・病院等をぐるぐる回り、気軽に乗り降りできる「循環バス」を走らせる（33.9%）
- 2：人気店、病院等の建物の近くに発着する（28.1%）
- 3：バス等に関心がない（28.1%）
- 4：1日に何回も乗りやすい料金の仕組み（20.8%）
- 5：電車の乗り継ぎに合わせ、便を調整する（19.6%）

2. 市街地循環バス実証実験運行概要

●運行形態

定時定路線による運行で、利用にあたって事前予約や登録は必要なし

●運行期間

令和4年11月1日(火)～11月30日(水)の平日のみ(土日祝は運休)

●便数

1日7便(1便約40分)

●運行ルート

小浜駅を中心に、病院、店舗等を回るルート

●対象者

どなたでも利用可能

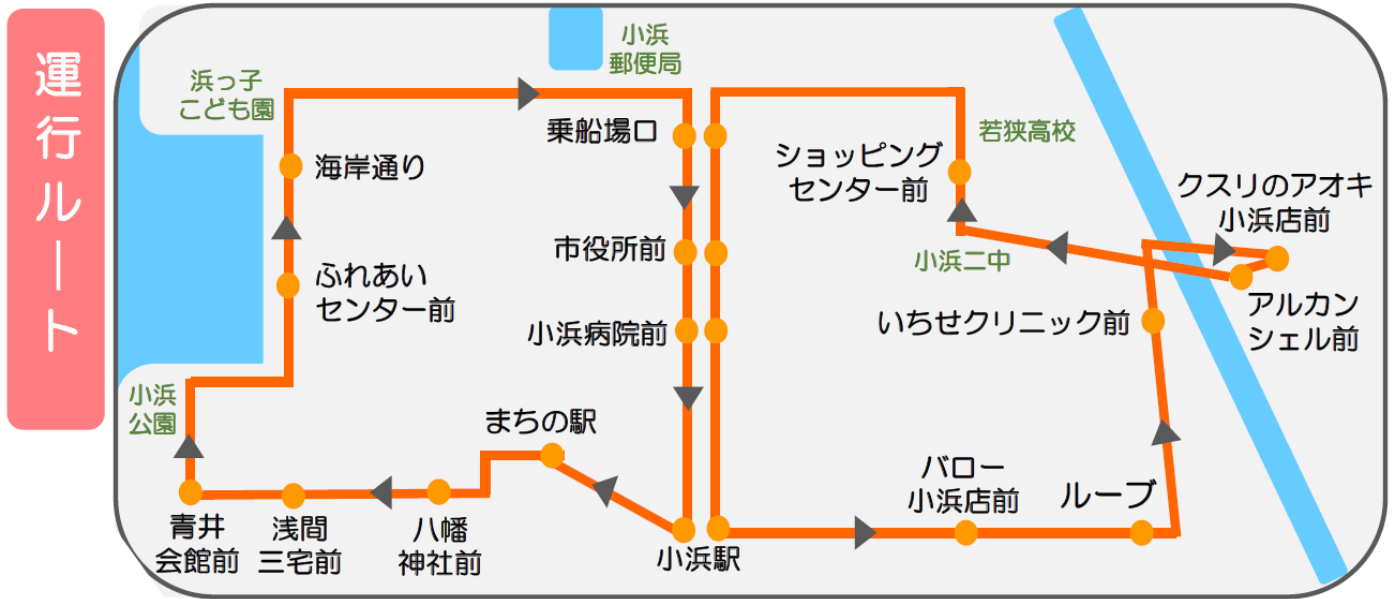
●運行車両

市が委託するハイエース車両1台(定員8名)

●料金

無料

●運行ルート・時刻表



運行時刻表

	停留所名	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	第6便	第7便
1	小浜駅	9:00	9:45	10:30	11:15	12:00	13:15	14:00
2	まちの駅	9:02	9:47	10:32	11:17	12:02	13:17	14:02
3	八幡神社前	9:03	9:48	10:33	11:18	12:03	13:18	14:03
4	浅間三宅前	9:04	9:49	10:34	11:19	12:04	13:19	14:04
5	青井会館前	9:05	9:50	10:35	11:20	12:05	13:20	14:05
6	ふれあいセンター前	9:07	9:52	10:37	11:22	12:07	13:22	14:07
7	海岸通り	9:08	9:53	10:38	11:23	12:08	13:23	14:08
8	乗船場口	9:10	9:55	10:40	11:25	12:10	13:25	14:10
9	市役所前	9:11	9:56	10:41	11:26	12:11	13:26	14:11
10	小浜病院前	9:12	9:57	10:42	11:27	12:12	13:27	14:12
11	小浜駅	9:18	10:03	10:48	11:33	12:18	13:33	14:18
12	パロー小浜店前	9:20	10:05	10:50	11:35	12:20	13:35	14:20
13	ループ	9:21	10:06	10:51	11:36	12:21	13:36	14:21
14	いちせクリニック前	9:22	10:07	10:52	11:37	12:22	13:37	14:22
15	クスリのアオキ小浜店前	9:25	10:10	10:55	11:40	12:25	13:40	14:25
16	アルカンシェル前	9:27	10:12	10:57	11:42	12:27	13:42	14:27
17	ショッピングセンター前	9:30	10:15	11:00	11:45	12:30	13:45	14:30
18	乗船場口	9:31	10:16	11:01	11:46	12:31	13:46	14:31
19	市役所前	9:32	10:17	11:02	11:47	12:32	13:47	14:32
20	小浜病院前	9:33	10:18	11:03	11:48	12:33	13:48	14:33
21	小浜駅	9:40	10:25	11:10	11:55	12:40	13:55	14:40

●周知について

- ・広報おばま11月号の折り込みでチラシを全戸配布
- ・市ホームページへの掲載
- ・ふれあいサロンリーダー研修会での事業説明
- ・ふれあいサロンでの利用方法説明

停留所画像



バス車両画像



ふれあいサロンリーダー研修会での説明



3. 市街地循環バス実証実験運行結果概要

3-1) 運行実績・利用者数

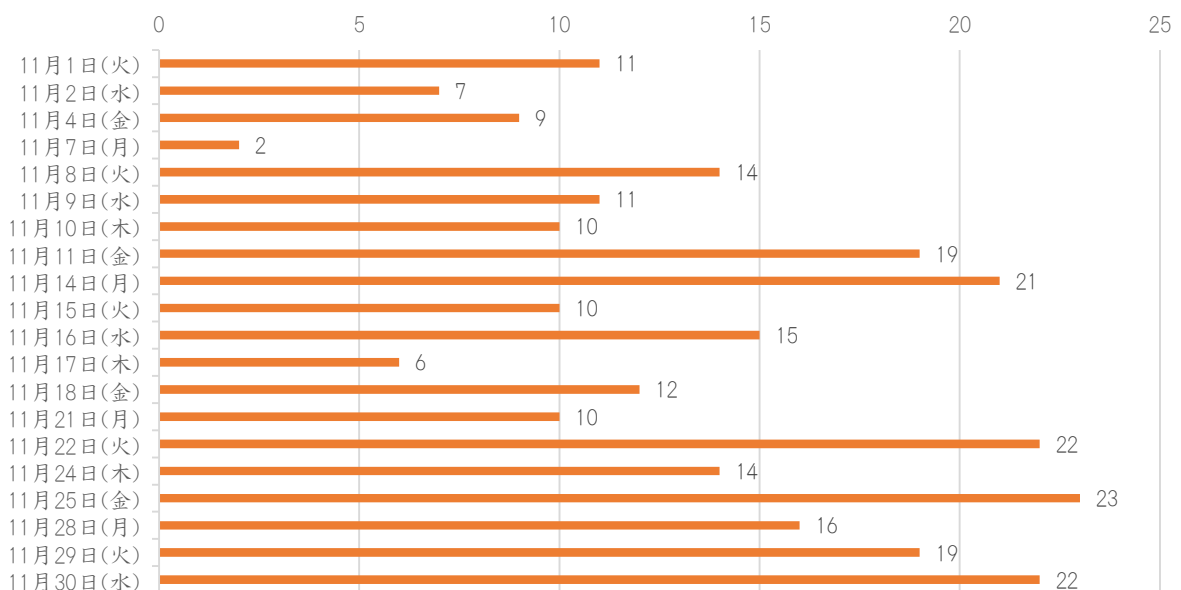
運行日数 20日間
 運行便数 140便(1日7便×20日)
 延べ利用者数 273人
 1日あたり平均乗車人数 13.7人
 最大利用者数(人/日) 23人
 最小利用者数(人/日) 2人
 乗車及び降車がゼロの便数・率 全140便中31回・22%
 (内訳:第1便7回、第3便2回、第4便4回、第5便8回、第6便2回、第7便8回)

11月(日別利用者数)

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		11(人)	7(人)	運休	9(人)	運休
6	7	8	9	10	11	12
運休	2(人)	14(人)	11(人)	10(人)	19(人)	運休
13	14	15	16	17	18	19
運休	21(人)	10(人)	15(人)	6(人)	12(人)	運休
20	21	22	23	24	25	26
運休	10(人)	22(人)	運休	14(人)	23(人)	運休
27	28	29	30			
運休	16(人)	19(人)	22(人)			

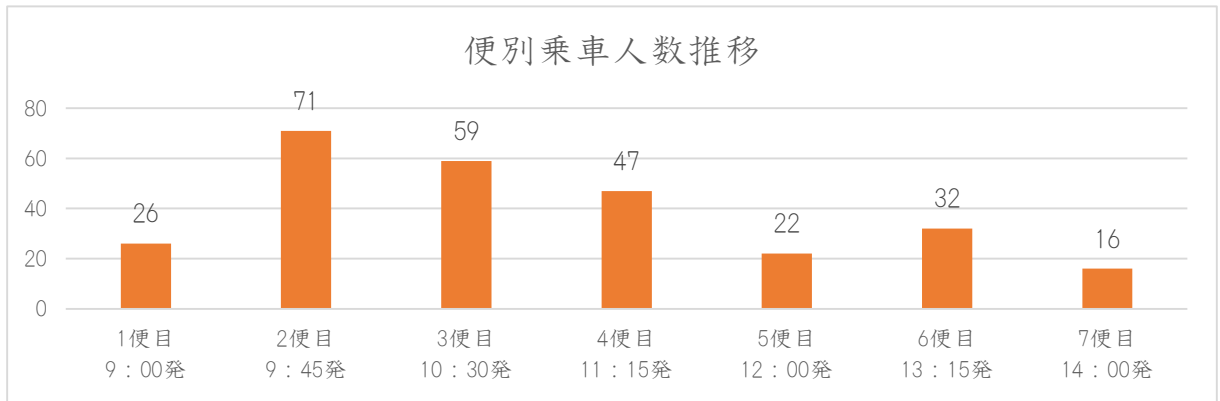
- 11月中盤から後半にかけて利用者数が増えている。これは、ふれあいサロンのグループでの体験乗車等によるものと考えられる。

日別乗車人数推移(人)



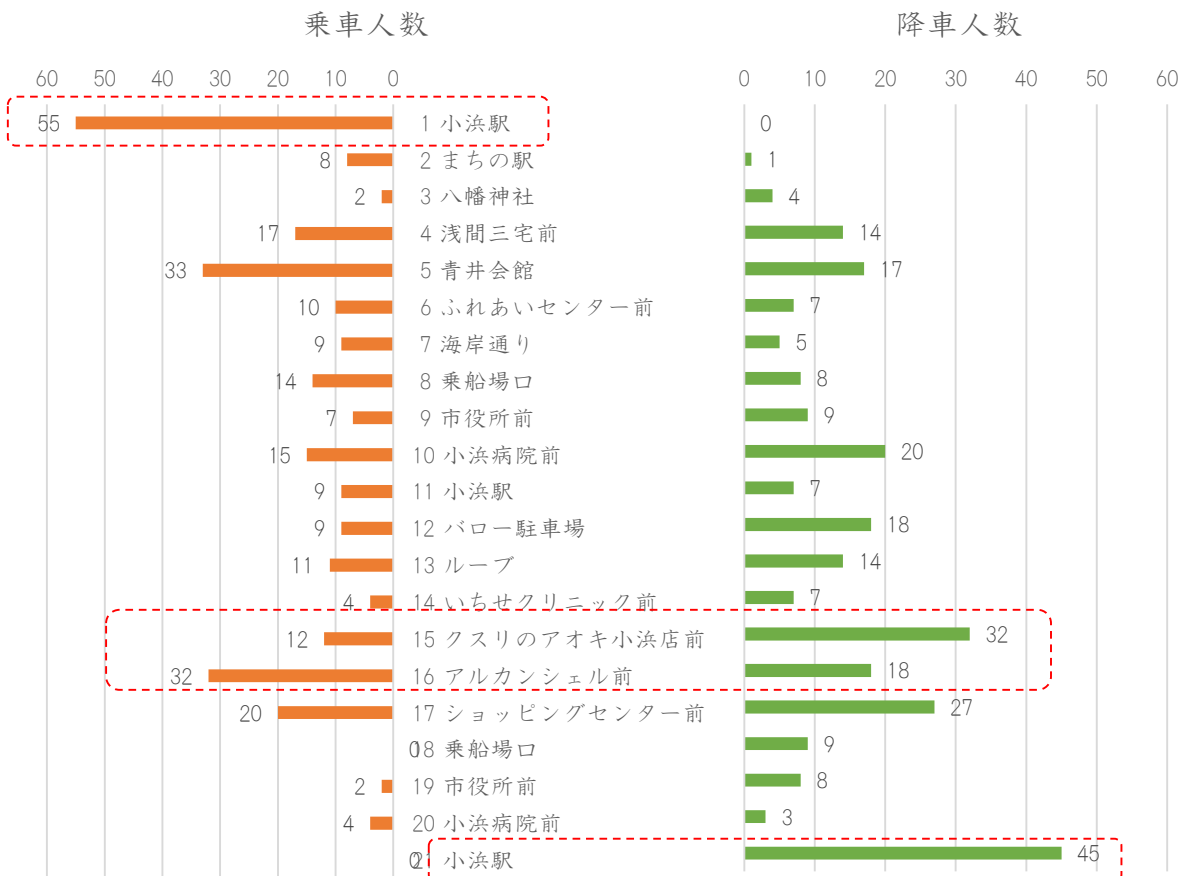
3-2) 便別利用状況

- ・ 2 便目、3 便目、4 便目の午前中利用が多く、始発、最終の利用が少ない。



3-3) 停留所別利用状況

- ・ 乗車は小浜駅からが一番多く、次いで、青井会館、アルカンシェル前と続く
- ・ 降車は小浜駅が一番多く、次いでクスリのアオキ・ショッピング前と続く。
- ・ アルカンシェルとアオキの乗車・降車人数を見ると、行きと帰りの人数に差があることから、相互の停留所を利用したものと考えられる。



3-4) 利用者アンケート結果

●アンケートの目的

市街地循環バスの利用実態・ニーズ(利用状況、目的等)、運行による利用者の外出行動の変化、運行の評価と改善要望を把握する。

●調査の概要

対象者	小浜市市街地循環バスの利用者
調査方法	ドライバーが利用者に調査票を手渡し。後日回答後、後納郵便により回収 *車内には、利用促進策で実施する抽選会の案内を掲示
調査時期	令和4年11月の運行期間中。返信は12月16日まで

●調査項目

属性	性別、居住地、年代、ふだんの主な移動手段
利用実態	利用目的、目的地、利用方法(往復の有無)、外出回数の変化
運行内容の評価	運行時間帯、運行ルート、車両、停留所、待ち環境等
今後の運行	本格運行(有償化)した場合の利用意向
自由意見	具体的な改善要望など

●アンケート回答促進策

アンケート回答者の中から抽選で20名様に若狭おばま名産品詰め合わせをプレゼントする。

●アンケート回答数

133件

アンケートは一日の利用にひとりあたり一回配布(複数日数利用した場合は、その日数分配布)

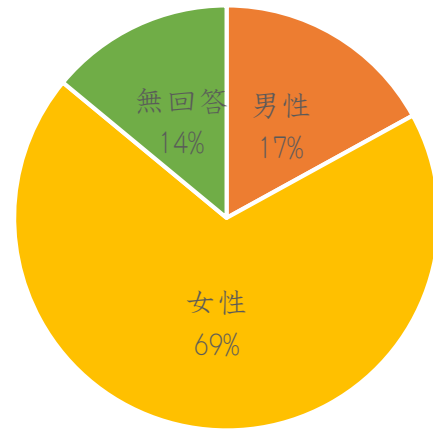
問1 性別

・女性の利用が7割近くを占めた。

性別	回答数	割合
男性	22	17%
女性	92	69%
無回答	19	14%
合計	133	100%

(n=133)

性別



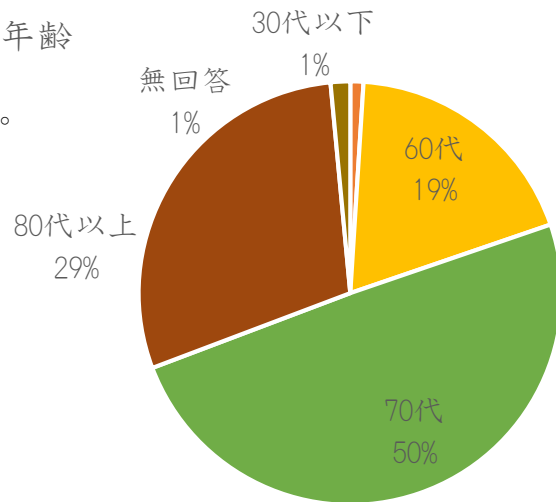
問2 年齢

・60代以上の利用者が9割以上を占めた。

年齢	回答数	割合
30代以下	1	1%
60代	25	19%
70代	66	50%
80代以上	39	29%
無回答	2	2%
回答数合計	133	100%

n=133

年齢



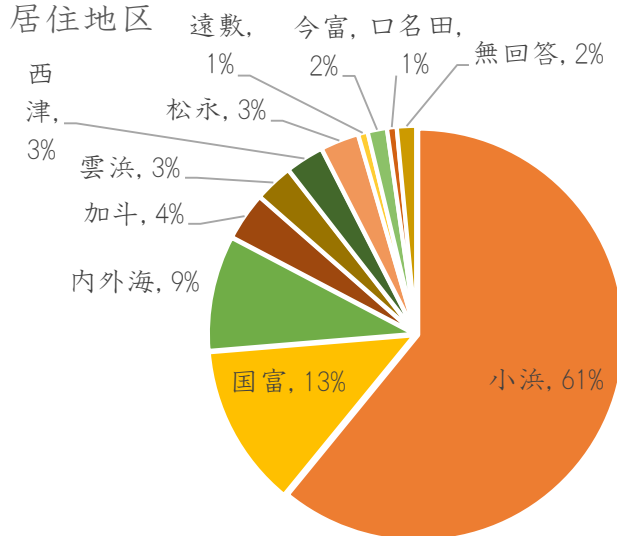
問3 居住地区

・小浜地区の利用者が6割と最も多く、次いで国富・内外海地区と続いた。

居住地区	回答数	割合
小浜	81	61%
国富	17	13%
内外海	12	9%
加斗	5	4%
雲浜	4	3%
西津	4	3%
松永	4	3%
遠敷	1	1%
今富	2	2%
口名田	1	1%
無回答	2	2%
回答数合計	133	100%

(n=133)

居住地区

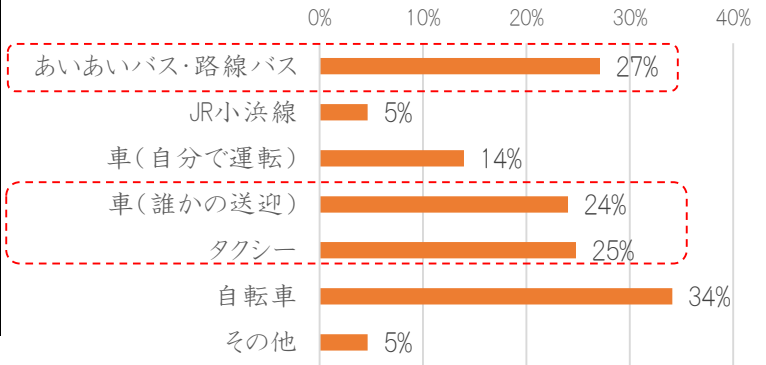


問4 ふだんの移動手段(複数回答)

・最も回答が多かった自転車以外では、バス(27%)やタクシー(25%)、車(誰かの送迎)(24%)で移動をする人が多く、車(自分で運転)利用の割合は14%となった。ふだん自分で運転をしない人に多く利用されたことが分かる。

ふだんの移動手段	回答数	割合
あいあいバス・路線バス	35	27%
JR小浜線	6	5%
車(自分で運転)	18	14%
車(誰かの送迎)	31	24%
タクシー	32	25%
自転車	44	34%
その他	6	5%

ふだんの移動手段(複数回答)



(n=129)

その他の回答

- ・徒歩

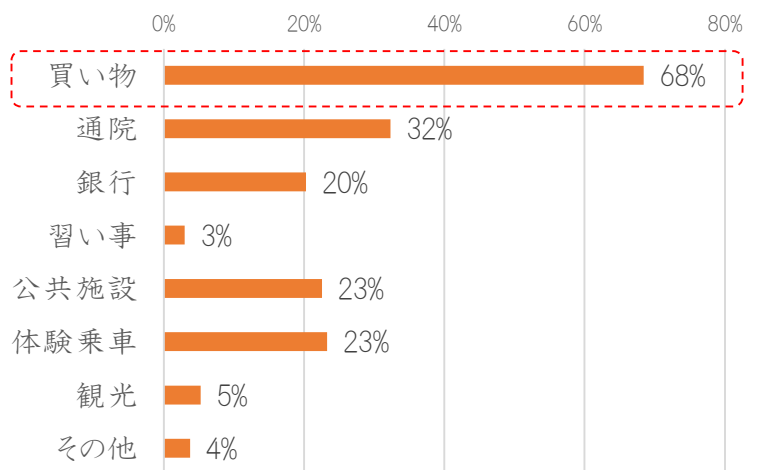
問5 循環バスの利用目的(複数回答)

・買い物の利用が最も多く68%、次いで、通院(32%)、公共施設・体験乗車(23%)と続いた。

- ・「体験乗車」の回答者は、ふれあいサロンの一環で体験乗車をされたと思われる。

循環バスの利用目的	回答数	割合
買い物	91	68%
通院	43	32%
銀行	27	20%
習い事	4	3%
公共施設 (市役所・図書館等)	30	23%
体験乗車	31	23%
観光	7	5%
その他	5	4%

循環バスを利用した目的(複数回答)



(n=133)

その他の回答

- ・友人と食事、スーパー内のATM、墓の掃除、いつもいけない所へ行った

問6 循環バスを利用して訪問した場所

・四谷町にある「ママーストア小浜店」「A コープ」や駅前町の「バロー小浜店」が上位を占める。

・ほかに、運行ルートとなった府中エリア（今富地区）から、「フレッシュバザール小浜店」、「クスリのアオキ小浜店」、「アヤハディオ」、「しまむら」の利用も多かった。これらの複数店舗を回って買い物をされたことが考えられる。

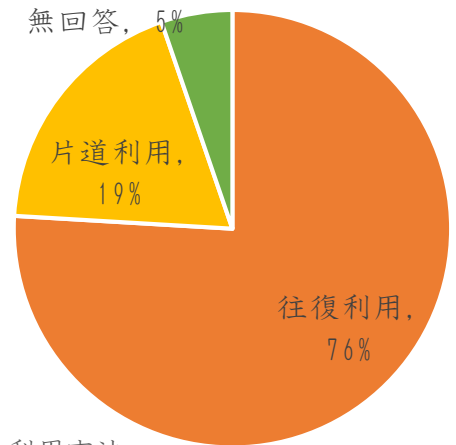
具体的な場所	回答数	具体的な場所	回答数
ママーストア小浜店	30	こてや	1
バロー小浜店	20	八幡神社の近く	1
A コープ	16	大下歯科医院	1
フレッシュバザール小浜店	14	米太	1
クスリのアオキ小浜店	13	吉井医院	1
アヤハディオ	10	まちの駅	1
しまむら	9	西松屋	1
小浜病院	8	寺	1
ループ	7	町並み保存資料館	1
市役所	5	若杉	1
福井銀行	5	病院	1
ケースデンキ小浜店	4	小津外科委員	1
図書館	4	銀行	1
にしおクリニック	3	三丁町	1
ママーストアのATM	3	安田整骨院	1
しんたにクリニック	3		
勤労福祉会館	3		
ゲンキー	2		
アルカンシェル	2		
ドラッグユタカ	2		

問7 循環バスの利用方法

・往復で利用した人が76%を占めた。

循環バスの利用方法	回答数	割合
往復利用	101	76%
片道利用	25	19%
無回答	7	5%
回答数合計	133	—

(n=133)



循環バスの利用方法

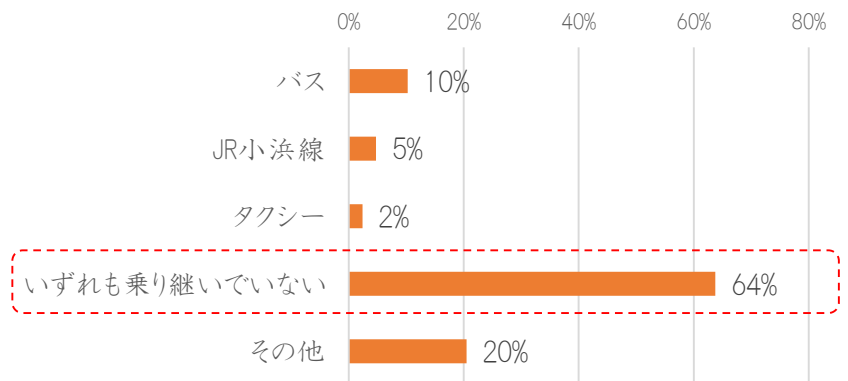
問8 循環バスに乗る前に他の乗り物から乗り継いだか (複数回答)

・循環バス利用にあたっては、いずれの乗り物も乗り継いでいない人が64%を占める。問3居住地区結果より、小浜地区の利用者が多かったためである。他には、あいあいバスやデマンド交通から乗り継いで利用される人が一部いた。

循環バス乗車前の乗り物	回答数	割合
バス	13	10%
JR小浜線	6	5%
タクシー	3	2%
いずれも乗り継いでいない	81	64%
その他	26	20%

(n=127)

循環バス乗車前の乗り物(複数回答)



その他の回答

・車、家族の車、人の車、デマンド実証実験、自転車

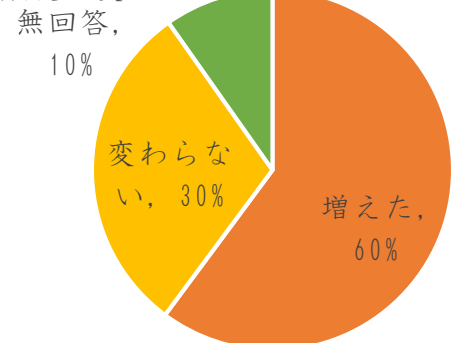
問9 循環バスによる外出頻度の変化

・「増えた」の回答は6割を占める。

外出頻度の変化	回答数	割合
増えた	80	60%
変わらない	40	30%
無回答	13	10%
回答数合計	133	100%

(n=133)

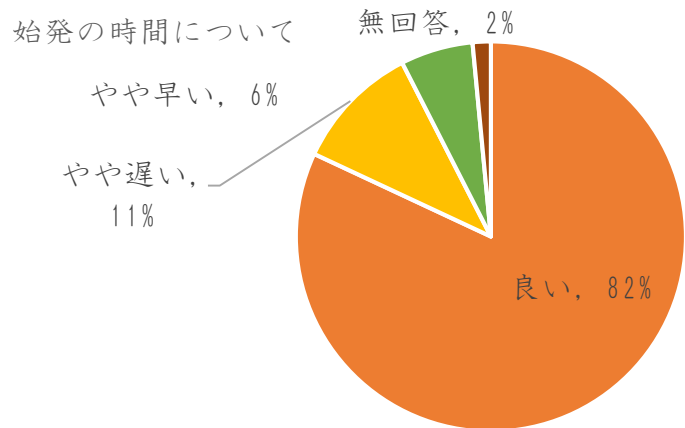
外出頻度の変化



問 1 0 始発時間について

・始発時間（第1便9時小浜駅発）について8割以上が「良い」と答え、始発時間に関しては満足度が高かったと言える。前述の便別の利用状況を見ると、第1便の乗車人数は全体の1割未満と少なく、第2便(9:45小浜駅発)の乗車人数が一番多いことから、9時台の出発便が、利用者の需要に応えられていたと考えられる。

始発時間について	回答数	割合
良い	109	82%
やや遅い	14	11%
やや早い	8	6%
無回答	2	2%
回答数合計	133	100%



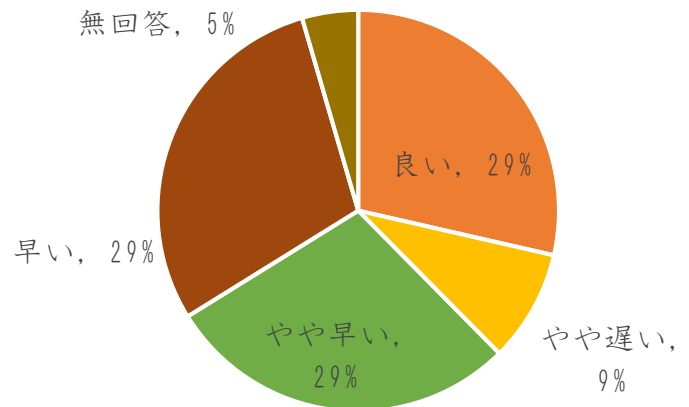
(n=133)

問 1 1 最終便の時間について

・最終便の時間（第7便14時小浜駅発）が「早い」「やや早い」で6割近くを占め、最終便の時間に関しては評価が高いと言えない。

最終便の時間について	回答数	割合
良い	38	29%
やや遅い	12	9%
やや早い	38	29%
早い	39	29%
無回答	6	5%
回答数合計	133	100%

最終便の時間について



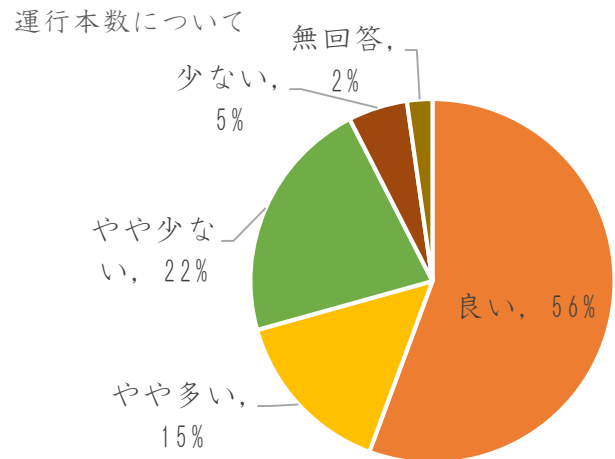
(n=133)

問 1 2 運行本数について

・運行本数（1日7便）は「良い」が5割以上を占める。

運行本数について	回答数	割合
良い	74	56%
やや多い	20	15%
やや少ない	29	22%
少ない	7	5%
無回答	3	2%
回答数合計	133	100%

(n=133)

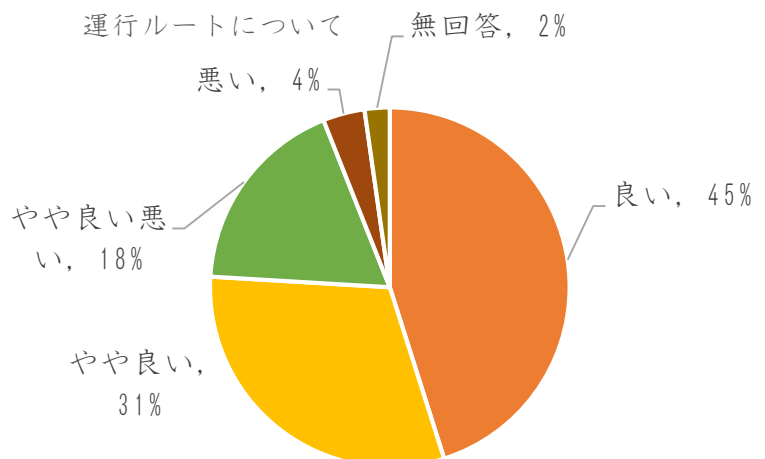


問 1 3 運行ルートについて

・「良い」と「やや良い」で76%を占め、運行ルートについての評価は高かった。

運行ルートについて	回答数	割合
良い	60	45%
やや良い	41	31%
やや悪い	24	18%
悪い	5	4%
無回答	3	2%
回答数合計	133	100%

(n=133)

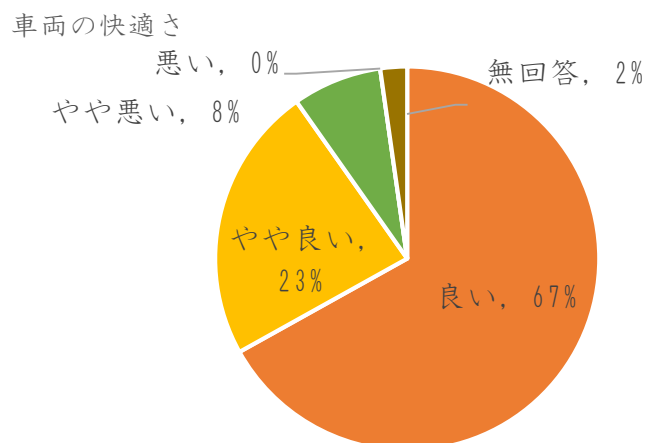


問 1 4 車両の快適さについて

・車両（ジャンボタクシー：定員8名）については、「良い」と「やや良い」で9割以上を占め、評価が高かった。

車両の快適さ	回答数	割合
良い	89	67%
やや良い	31	23%
やや悪い	10	8%
悪い	0	0%
無回答	3	2%
回答数合計	133	100%

(n=133)

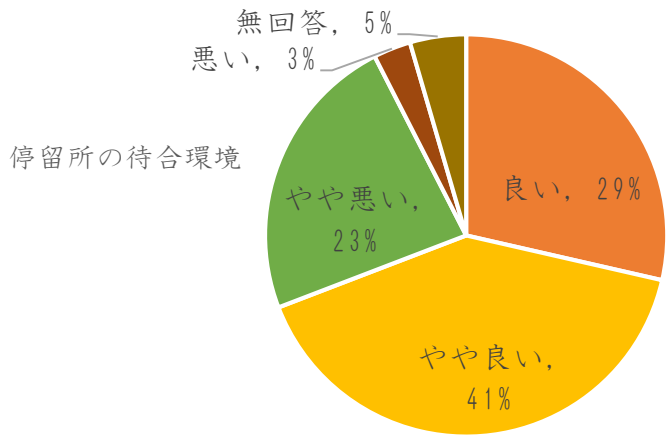


問 1 5 停留所の待合環境について

・「良い」と「やや良い」で7割を占める。

停留所の待合環境	回答数	割合
良い	38	29%
やや良い	54	41%
やや悪い	31	23%
悪い	4	3%
無回答	6	5%
回答数合計	133	100%

(n=133)

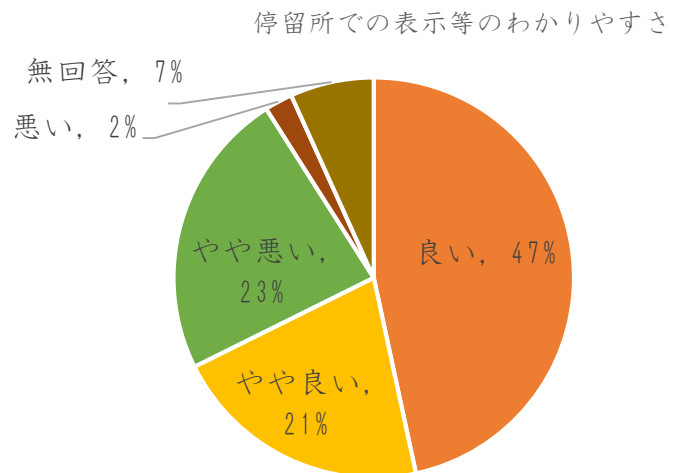


問 1 6 停留所での表示等のわかりやすさ

・「良い」と「やや良い」で約7割を占める。

停留所での表示等のわかりやすさ	回答数	割合
良い	62	47%
やや良い	28	21%
やや悪い	31	23%
悪い	3	2%
無回答	9	7%
回答数合計	133	100%

(n=133)



問17 どのような点を改善すると、もっと循環バスを利用したいと思うか。(回答を3つまで選択)

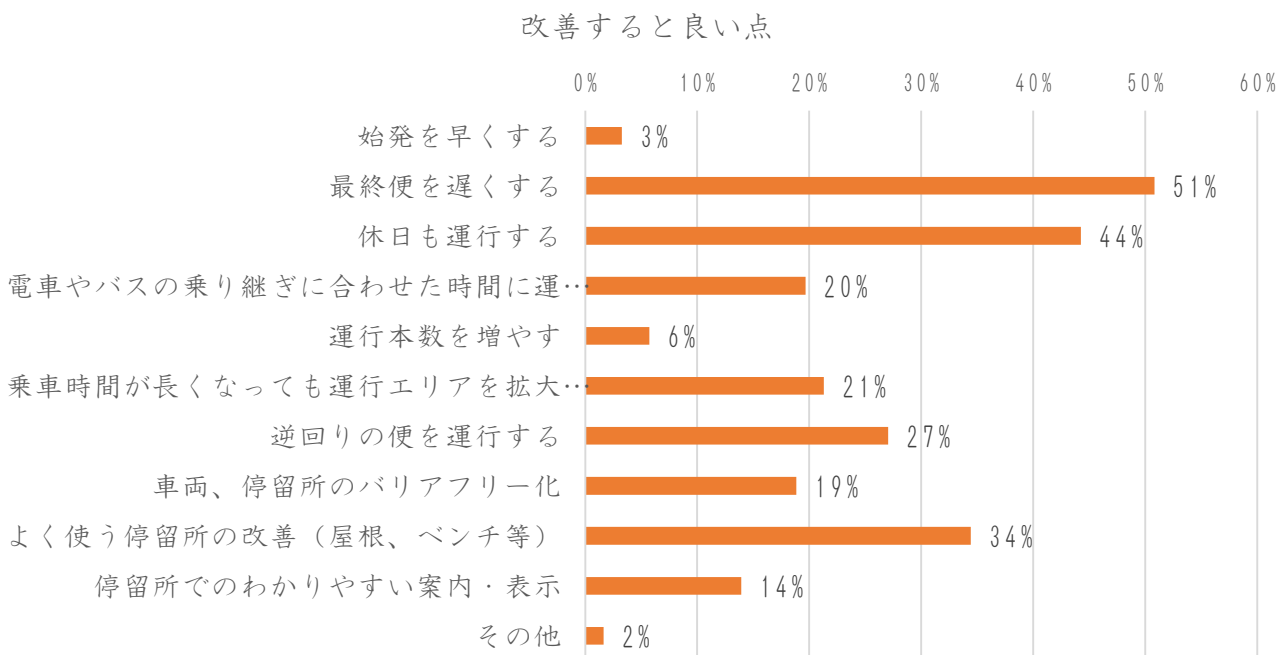
- 1位：最終便の時間（実証実験では第7便14時小浜駅発）を遅くする 51%、
 2位：休日も運行する（実証実験では平日のみ運行） 44%、
 3位：よく使う停留所の改善（屋根、ベンチ等） 34% が上位となった。

改善すると良い点（回答3つまで選択）	回答数	割合
始発を早くする	4	3%
最終便を遅くする	62	51%
休日も運行する	54	44%
電車やバスの乗り継ぎに合わせた時間に運行する	24	20%
運行本数を増やす	7	6%
乗車時間が長くなっても運行エリアを拡大して停留所を増やす	26	21%
逆回りの便を運行する	33	27%
車両、停留所のバリアフリー化	23	19%
よく使う停留所の改善（屋根、ベンチ等）	42	34%
停留所でのわかりやすい案内・表示	17	14%
その他	2	2%

(n=122)

その他の回答

- ・停留所を運転手さんに教えてもらった、車のステップが出るのと出ないのがあった



問18 問17に関する具体的な改善要望

- ・ 停留所の待合環境（ショッピングセンター前やアオキの停留所へのベンチや風雨除けの設置要望）や、表示案内（停留所目印に設置した時刻表を見やすくする）に関する要望が多かった。
- ・ 運行時間に関しては、最終便が遅くなれば午後からも利用しやすいという声があった。
- ・ 運行ルートに関しては、川崎エリア（食文化館、濱の湯）や道の駅、遠敷エリア（ハーツわかさ）、西津エリア（温水プール）へ行きたいという声があった。
- ・ その他、乗り継ぎ（小浜線との接続改善）や車両（ステップ付き車両の要望）などがあった。

具体的な内容は以下のとおり

<待合環境・表示案内>

- ・ 今回乗車してみて、クスリのアオキの停留所前に車がとまっていて、停留所が分からなかった。出入り口のところにベンチがあるので、そこで待てると思った。高齢者は待つベンチがある方が良かった
- ・ 浅間停留所は個人の家の前なので雨が降ったりすると困る。座って待つ場所がない。
- ・ ショッピングセンター前の停留所に屋根・ベンチがあると良い
- ・ ふれあいセンター前より利用しましたが、今の時期はまだ数分待つことはできませんが、冬は厳しいと思う。停留所をふれあいセンターの入口付近だと雨や雪でも待てると思う
- ・ まちの駅の停留所がわかりにくかった
- ・ 青井会館前はごみ集積所と一緒にあるので収集車が来て、危険を感じました。
- ・ いちせクリニック前の停留所は少し下へ場所を下げた方が良い、中から見えるしこっちからも中が見える
- ・ 雨や風雪を防ぐために停留所の改善を特にお願したい
- ・ 停留所の場所が分からずに聞いた
- ・ 何か所かの停留所は気づきにくい。ベンチがあるところもあったが高齢者の方にはベンチや雨避けがある方が良いと思った
- ・ 案内板がちょっと見にくい
- ・ 全部のバス停をバリアフリーにしてほしい
- ・ 有料にするなら目的場所に近いところに停留所にすべきだと思いました。今回利用してみてあまりにも遠すぎた。市民だけではなく他所からの人も利用できれば良いのでは。
- ・ 便利な所に住んでいるので、一番近いバス停が海岸通りか乗船場口なので、市役所や病院、駅などは直接行った方が早いので利用しにくい。その間に1か所停留所があれば、小浜地区東部の人は利用しやすいと思います

- ・ “初めて小浜駅から利用しましたが、待っている場所とバスの止まる場所が違ったような？”
- ・ あいあいバスの利用（ショッピングセンター）と同じ時間帯で同じ場所もわかりづらく感じた”
- ・ 今は歩くことができますが、停留所が右へ行っても左へ行ってもその中間点に家があるので少し遠くて、これから先、老人車でも押さないと歩けなくなった時、又は買い物などした時に持って帰るのが大変になるかと思えます。老人車を置く場所や停留所などにベンチがあれば助かります。今のところ、市役所辺りまでだと停留所へ行くより近道をして歩いて行っても変わらない時間がかかると思います。

<運行時間>

- ・ 始発8:30があれば病院9時の予約に間に合うのですが、30分でぐっと遅くなる。
- ・ 最終便があと1時間遅いのがあれば午後出てゆっくり買い物ができる”
- ・ あいあいバスが休日運行していないので利用できませんが、食事に友人と行くのに休日運行もいいかな
- ・ 最終便を後1時間ほど遅くしてほしい。便の回数が増やせないのなら朝の便をカットして後ろに回してほしい。
- ・ 回数が多いです。ガソリンがもったいないと思います
- ・ 最終便小浜駅着を16時としても、タクシー会社乗務員の勤務時間帯（17時とすると）に終了できるのでは

<運行ルート>

- ・ ハーツまで行ってほしい。川崎エリアまで行ってほしい（濱の湯・買い物など）
- ・ 遠回りになることがある
- ・ 温水プールのルートがあると嬉しい
- ・ 自宅が大宮区なので可能なら回っていただけると有難く思います。全地域の事を思えばわがままは言えないですね
- ・ 生守まで行ってほしい
- ・ 県立図書館と温水プールを停留所に追加してほしい
- ・ 本馬医院の近くにバス停があると助かります
- ・ 駅からショッピングセンターに行くのに、アルカンシェルまで行ったので、逆回りもいいのかなと思った。足が痛いのでバスは助かります。
- ・ 青井からバロー前まで利用しましたが、帰路は直通で逆回りの便がなくて残念でした
- ・ 道の駅へのルートもあると嬉しいです。

<乗り継ぎ>

- ・ 駅で30分待って乗り換えが不便です。現在家に旦那さんとか運転して買い物に行っておられる方かなるべく老人の困っている人に乗せてほしいです。
- ・ "近隣の町まで出かけるのに、JR小浜線に乗り継げると嬉しいです。
- ・ 休日のイベントに参加できると良い、
- ・ もう少し遅い便がほしい"

<車両>

- ・ 高齢者・障がい者の方々の乗車について、押し車やベビーカー、松葉杖等理解されておられると思います。安全・快適性を考慮願います。
- ・ 車のステップがない車両は高くて乗り降り不便。足の悪い人は高くて乗れない。バスが走ってくれて大変便利なのですが足元が高すぎます。
- ・ 車両に手すりがあると良い
- ・ 定員数が増えてほしい

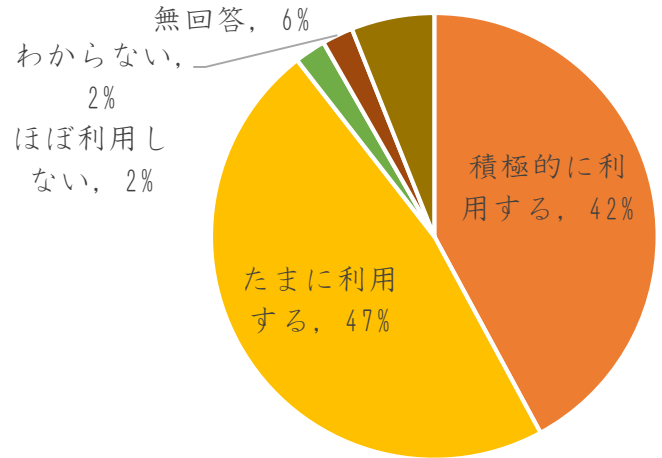
<その他>

- ・ ロコミで高齢者にとって便利な交通手段だと周知されれば利用者も増えるのでは。停留所もより便利な場所が求められるかも
- ・ 電車で来た人や初めて乗る人にもわかりやすくしておく。土日祝も運行してもらえると良い
- ・ ショッピングで買い物をしても又は他のところにまわって駅まで行って帰らないと困ります。初めての方はまだわかりません。
- ・ 私は国富地区ですが、遠敷地区などと比べると電車もない。何かイベントがあっても出かけにくい。あいあいバスも午前中週2回では不便である。循環バスがあっても結局そのバスに乗る回数も限りがあります。
- ・ 休日も利用したいがあいあいバスが運行していないので行けないので残念です。数回利用させていただきありがとうございました。
- ・ 待ち時間も大変良い。運転手の方も言葉があり良い。高齢者には回数も多いし近くで乗れるのが大変嬉しい。早くお金を出して回数も多く近くの停留所を望みます。
- ・ 何もない。このままで良いです。

問 19 有料時の利用意向

- ・ 「積極的に利用する」「たまに利用する」が9割を占めた。 有料時の利用意向

有料時の利用意向	回答数	割合
積極的に利用する	56	42%
たまに利用する	63	47%
ほぼ利用しない	3	2%
わからない	3	2%
無回答	8	6%
回答数合計	133	100%



問 20 有料時の1回あたりの運賃希望

- ・ 「100円」が38人(29%)と最も高く、「200円」が31人(23%)、「150円」が28人(21%)と続く。100円~200円間の回答数が全体の約8割を占めた。

有料時の1回あたりの運賃額	回答数	割合
50円	4	3%
100円	38	29%
120円	3	2%
130円	2	2%
150円	28	21%
180円	1	1%
200円	31	23%
230円	1	1%
250円	1	1%
300円	11	8%
350円	1	1%
無回答	12	9%
回答数合計	133	100%

問20-2 有料時の1か月あたりの運賃希望

・「1,000円」が22人(17%)と最も高く、「2000円」と「3000円」がそれぞれ12人(9%)と続く。1000円～2000円間の回答数が全体の3割を占めた。

有料時の1か月あたりの運賃額	回答数	割合
300円	3	2%
500円	1	1%
600円	1	1%
900円	1	1%
1000円	22	17%
1200円	4	3%
1500円	5	4%
1750円	3	2%
2000円	12	9%
2050円	1	1%
2500円	2	2%
3000円	12	9%
4000円	2	2%
4500円	1	1%
4800円	1	1%
5000円	8	6%
5500円	1	1%
6000円	4	3%
7000円	5	4%
無回答	44	33%
回答数合計	133	100%

問 2 1 循環バスについての自由意見

<運行本数・時間について>

- ・ JRバスの延着によって循環バスに乗り遅れる心配があります。できるだけ運行本数を多くしてほしいです。停留所にはぜひベンチを設置してほしいです。
- ・ 12時台のバスはなくて、3時出発がある方が良くと思う。買い物に利用するとき午後1:15出発では帰るバスがない(小浜駅で終わりになるため)
- ・ 祝日土日も運行してほしい
- ・ 本数は少なくしてでも運行してもらえると有難い。車のない人は助かります。
- ・ "停留所①~⑪から午後13:30分に青井会館前から乗ってママーストアで降りて買い物をして次の14:30に乗っても青井まで帰ることができないので、8便を作って⑪まで走らせることはできないのかなと思いました。
- ・ 運賃に関しては、何か所かで乗ったり降りたりすると、100円ずつ追加されることを考えると100円にしてほしい。"
- ・ 診察に時間がかかりつかれているので、12:33~13:48のコースの間に1本増やしてもらえると嬉しいです。通院の時に利用したいです。
- ・ 後1本遅いのがないと、1か所の所要時間が40分しかないので厳しいです、余裕なし。
- ・ 循環バスをぜひ続けてほしい。週に2~3回でいいからできれば無料で
- ・ 循環バスの巡回バスも便利です。何回でも乗れる一日乗車券や回数券等を希望します。11:55の小浜駅着は、あいあいバスの発車と同じであいあいバスに乗れるか心配。あいあいバスの13:00の駅発の便があると助かります

<運行ルートについて>

- ・ 循環バスに乗って駅まで行き、あいあいバスで帰路についたのですが、あいあいバスの利用者は中学生や若狭高校生と老人がほとんどで市役所と病院が主であり、ルートを広峰神社前をやめて、ショッピングセンター前⇒市役所横⇒小浜病院⇒小浜駅のルートに変更してほしい
- ・ あいあいバスと循環バスが同じ場所になっている。違う場所を考えてほしい。観光地であるのでフィッシャーマンズや食文化館とか増やすと便利だと思う
- ・ "時々友達に会いたいので、生守の方へも行っていたほしい"
- ・ 濱の湯に行きたいので、食文化館の方へも行っていたほしい"

<停留所について>

- ・ 乗船場口という停留所の名前がピンとこない(ファミリーマート千種店駐車場とかの方が良い)
- ・ 停留所にはぜひベンチを設置してほしいです。

- ・ 停留所に時計があると便利。停留所に屋根やベンチがほしい
- ・ "大変良い計画だと思います。ぜひ利用したいと考えますが、これから冬場になると高齢者の利用は少なくなると思います。
- ・ 運行して利用のない停留所はありましたが、その点もよく考えてください。海岸通りは道路の横断があるように思いますが。"
- ・ あいあいバスより近くから乗せていただくのでありがたいです。
- ・ 足が悪いので全部のバス停をバリアフリーにしてほしい

<車両について>

- ・ 循環バスに目印があると良い
- ・ 行先を運転手さんが聞くのではなく、運行ルートを表示してブザーをならすようにしたら。お金はかかるかもしれませんが。
- ・ 8人乗りだが、シルバーカーの方が3~4人になると、運転手さんが一人で介助されるのか時間もかかると大変だと思った
- ・ 老人車を運転手さんが上げ下げを助けてほしいです。何人か押して乗られますけど、乗られる方に助けてもらわないと利用が出来なくなります。
- ・ 松葉杖をついて荷物を持って降りては大変ですので、皆さんに助けてもらわないと降りれません。台がほしいです。
- ・ 車いすでも乗れる車両があれば良い
- ・ もう少し小型車両でも良いからこれからもぜひバスを走らせてほしい

<料金について>

- ・ 利用した時は一人でしたが、運行が決定すれば利用者も増えるのではないかと思います。料金は定期券のように一日複数回使用できると良いと感じました。運行を知らない人や利用をためらっている人も多く居ると思います。
- ・ 1か月に支払える運賃は、利便性により変わります
- ・ 循環バスの巡回バスも便利です。何回でも乗れる一日乗車券や回数券等を希望します。

<表示案内について>

- ・ 時刻表が分かりにくい。市役所からサロン等へ来ていただいて説明を受けわかりましたが、高齢者に分かりやすい時刻表を希望します。
- ・ マップを作ってほしい。例えばAのバス停近くのおすすめスポットなど

<その他>

- ・ 一人暮らしの高齢者にとって、買い物・病院など出かけたときの足がありません、コミュニティバスがその一助になりますよう願っています
- ・ 市街地循環に便利だと思いました
- ・ 長期間運行してほしい

- ・ しまむらやアヤハディオに行くことができ嬉しい。市内は今まで歩いて行けたが、しまむらなどバスのおかげで行けるようになった。
- ・ 今車のある人中心の社会で免許や車のない人にとっては差別的にさえ思います。買い物や行事にも参加できない。でも、デマンドとか循環バスのおかげで市のやさしさを感じました。車のある人も10日間くらい車を使わない生活をしてみて感じてください。
- ・ 停留所まで歩けない人のため電話またはWEBで予約し乗り合ってそれぞれの目的地まで行けるようなシステムはできないでしょうか
- ・ 寒くなると歩くこともできませんので、続けてほしいです。まだ皆さんが分かっていない人が多くおられますので、現在利用している人が勧めて教えてあげないとダメだと私は頑張っているように感じています。
- ・ 広報のパンフレットを見て関心はありましたが、その場限りでした。先日ふれあいサロンに市の方が説明に来て話を聞き一度乗せてもらう気持ちになり友達とクサリのアオキまで乗せてもらい、とても気持ちよかったです。人数制限があり、一人乗れなくて残念でした。運転手さんも感じが良かったです。これからも時々利用させてほしいと思っていますので続けてほしいです。もっと利用者を増やすには市の方の説明を少し早めにされたらと思いました。高齢者が増えるのでぜひとも継続お願いします。
- ・ 11/8に小浜駅から乗車して市内をまわり、アルカンシェル前で下車しました。いつも見られないところを見ることができて良かったです。前は歩いて行ったパン屋さんもいけるので良かったです。11月中無料で乗せていただき有難かったです。
- ・ 今は毎月行くのは病院と郵便局です、住所は駅前町区ですが、大宮区寄りなので駅通りへ出ていくのと、乗り場まで行くのが遠いので、バス乗り場へはぎりぎりに行くことは無理なので、近道を通して自分で歩いて行く方が早くて気分的に楽かと思っています。でもこれから先歩くことが大変になった時、どうしたら良いかと迷っています、毎回タクシーに乗ることも大変だと思います。
- ・ 循環バスは11月30日まで、デマンドは12月30日までで、それ以降は年齢を重ねている者は、どちらもいけないので1月からでも市内全区間を今のように停車してほしいです。
- ・ 近所の人に勧められて初めて乗りました。停留所が細かく組まれていて便利で良いと思います。
- ・ バスがなくなったら困る。外へ出かけられなくなる
- ・ バスで忘れ物をしても残っていてほしい
- ・ とても良いシステムだと感じました。高齢に向かう市民にとっては、病院・買い物は生活の一部になるため、小浜市にもこのようなシステムが持ち上がったことに感謝しています。安心できると思いました。循環バスについてまだまだ知らない人が多いです。続けていただけることを切望します。
- ・ 循環バスに乗るにもあいあいバスがないといけません。あいあいバスの遅い時間

帯があればそれに合わせた循環バスも利用したい。免許返納を進めるのであれば、もっと便利になってほしい。

- ・ 1月、タクシーが翌朝の予約が出来なくて、医院の予約時間に間に合わず困りました。循環バスが利用できると大変助かると思います。※以前は、翌朝の予約が出来たので、知らなくて驚きました。数人同じことを聞きました
- ・ 交通手段がないので、自分の利用時間と合えば積極的に利用する。現在のあいあいバスの乗客があまりにも少ないと思います。循環バスも利用が少なかったら予約にできれば良いのでは。

3-5) ドライバー聞き取り結果

対象：あいあいバス運行協会（三福タクシー(株)、大和交通(株)）

①運行体制

大和交通(株)：11/1～11/15の10日間を複数の乗務員により交代制で運行

三福タクシー(株)：11/16～11/30の10日間を全日全便同一乗務員で運行

②運行ダイヤ・停留所・ルートについて

- ・ 運行ルートの一部（まちの駅～八幡神社～青井会館～乗船場口まで）で時間に余裕がなく数分遅れることがあった。
- ・ クスリのアオキ小浜店の停留所前に、店舗利用者の車が止まっていることがあり、苦慮した
- ・ ショッピングセンター前の停留所に、あいあいバスのお客様がいて間違えそうになったことがあった。
- ・ クスリのアオキ小浜店からアルカンシェルに向かうとき、交通量が多く危険を感じることもあった。

③利用者について

- ・ シルバーカーを利用したお客様が2名いて、複数回利用された。シルバーカーの積載は、乗務員が補助する場合とお客様自身で載せる場合とがあった。
- ・ 毎日のように利用する特定のお客様が3名いた。
- ・ 青井会館前にて定員オーバーになり1名お断りしたことがあった（11/14の第2便の1回のみ）

④利用者からドライバーに寄せられた意見

- ・ 遠敷方面の店舗まで運行してほしい
- ・ こんなに便を増やさなくても、午前2回午後2回で良い
- ・ ある停留所からこの運行ルート以外の停留所へ直接行けないか

⑤その他気づいた事

- ・ 周知不足があったためか、利用者の関心がなかったためか、男性の利用者が少なかった。

3-6) 交通事業者意見交換会 (実施日: 2/15、2/17)

<運行時間について>

- ・ 今回の運行は45分間隔であり、停留所も細かく設定されていたので、貸切バスや路線バスの運行よりも、ドライバーには負担があったと思う。利用者からは最終便の時間を遅くしてほしいという声があったが、長時間の運転になるとドライバーにも負担がかかる。たとえば、1日ずっと運行する(走り続ける)のではなく、午前と午後で便数を決めて運行することもありではないか。便別の利用者数にも差があるので、それを考慮しても良いのでは。
- ・ 運行時間は、JR小浜線やあいあいバスとの接続についても考慮すると良い。

<運行ルートについて>

- ・ アンケートからは、川崎や遠敷など運行エリアの拡大の要望もあるが、全てをルートに組み込もうとすると、運行時間が長くなり、逆に利用者の利便性が損なわれることになる。2台体制で運行することやルートを2か所にするなどすれば良いかもしれないが、運行経費がかかる。
- ・ 今回のルートは、日常利用者(市民)向けで、観光客向けではない。観光客にはお寺等を回るコースが良いと思うが、以前運行していた国宝めぐりバスは利用者が少なく、廃止になっていることから、運行ルートはよく検討する必要がある。レトロバス(9月~11月に運行する観光客向け循環バス)との兼ね合いもある。
- ・ 高齢者だけでなく、中高生なども利用しやすいコースも考えると良いのでは。

<停留所について>

- ・ 停留所の待合環境の改善については、運行事業者の責任だけで行うのではなく、地域や店舗に改善をお願いすることも必要だと思う。利用者が多ければ、店舗側にもメリットがあるはずで、例えばベンチを設置してもらうなど相互協力が必要。

<車両について>

- ・ 大和交通(株)はステップ付きの車両で運行、三福タクシー(株)はステップなしの車両で運行した。
- ・ 車両の乗り降りしやすさでは、ジャンボタクシーではどうしても段差ができるので、ノーステップというわけにはいかない。乗り降りしやすい小さい車両(例えばタクシー)にすると、シルバーカーを積載するスペースがない。

<今後について/その他>

- ・ 今回の市街地循環バス実証実験は無料で1か月、延べ利用者は273名。ただし、往復利用を考慮すると実質140名程度であった。本格運行するか否かの判断には、運行ルートを再検討し、今回よりも長い期間・有料で実証実験を行い、結果を見極める必要があるのではないかと。

- ・ 市街地循環バスやデマンド交通を運行して、市の財政負担が大きくなるより、タクシーチケットを配布する方が経費を抑えられるのではないかと。ただし、同時にタクシー運転手不足の課題も出てくる。
- ・ コロナ禍であり主な利用者である高齢者の移動が少ないのも実証実験に影響があったのでは。次に実証実験をするならばコロナ明けにするのが良いのでは。
- ・ マイカーの普及により、現在の60代の方は、今後もクルマを利用し続けるだろう。その人たちが免許返納する頃には、公共交通ではなく福祉タクシーや介護タクシーの利用になってしまう可能性もあるのでは。

4. まとめ・考察

- ・ 利用者は、開始直後は少なかったが、中盤～後半にかけ、周知が進んだことにより利用者数は増加した。延べ利用者数は273名。
- ・ 利用目的としては、「買い物」が最も多く、府中エリアに停留所を設置したことにより、スーパーや衣料品店など複数の店舗を回る利用に需要があったと考えられる。
- ・ アンケート結果では、始発時間や運行本数について「良い」と評価される一方、最終便の時間については「時間が早い・やや早い」の回答が多く、満足度が高いとは言えなかった。
- ・ 運行実績からも、利用の多い便と少ない便に差があり、便数・運行時間などに、課題が見つかった。
- ・ 今回の実証実験における一人あたりの輸送コストは以下のとおり

運行経費①	利用者数②	一人当たりの輸送コスト①÷②
1,161,600 円	273 人	4,254 円

- ・ 有料時の利用意向については、「積極的に利用する・たまに利用する」の回答が大半を占めているものの、今回の実証実験では、利用者が運行エリアに居住する人や特定の人による毎日利用などがあったため、本格運行の判断には運行ルートの見直しや運賃設定、利用者拡大などの課題解決が必要である。